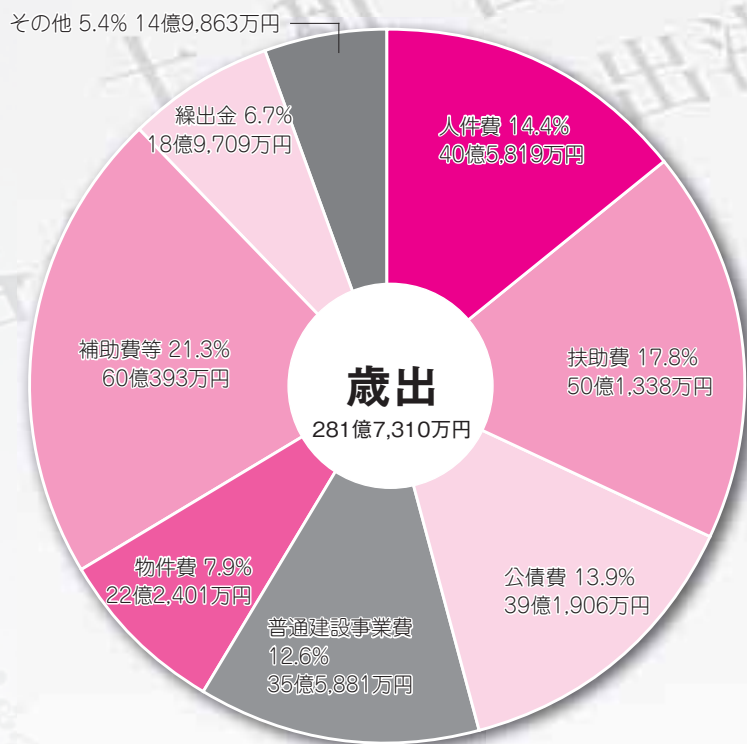


用語の説明

- 市税▶市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいた税金
- 繰入金▶基金を取り崩したお金
- 地方交付税▶人口や財政状況に応じて、国から交付されたお金
- 国・県支出金▶特定の工事や事業のために交付されたお金
- 地方譲与税・各種交付金▶国税として徴収された特定の税金（地方揮発油税など）から市に割り当てられたお金など
- 自主財源▶市税など市が自主的に確保できた収入
- 依存財源▶国や県の意思で交付されたり、割り当てられたりした収入
- 扶助費▶生活保護や児童扶養手当、障害者への介護サービスなどに使われたお金
- 公債費▶市が借り入れたお金の返済に使われたお金
- 物件費▶市の仕事に必要な消耗品、備品、光熱水費などに使われたお金
- 補助費等▶各種団体などへの負担金や、企業会計への補助などに使われたお金
- 繰出金▶特別会計の事務費などの補助に使われたお金

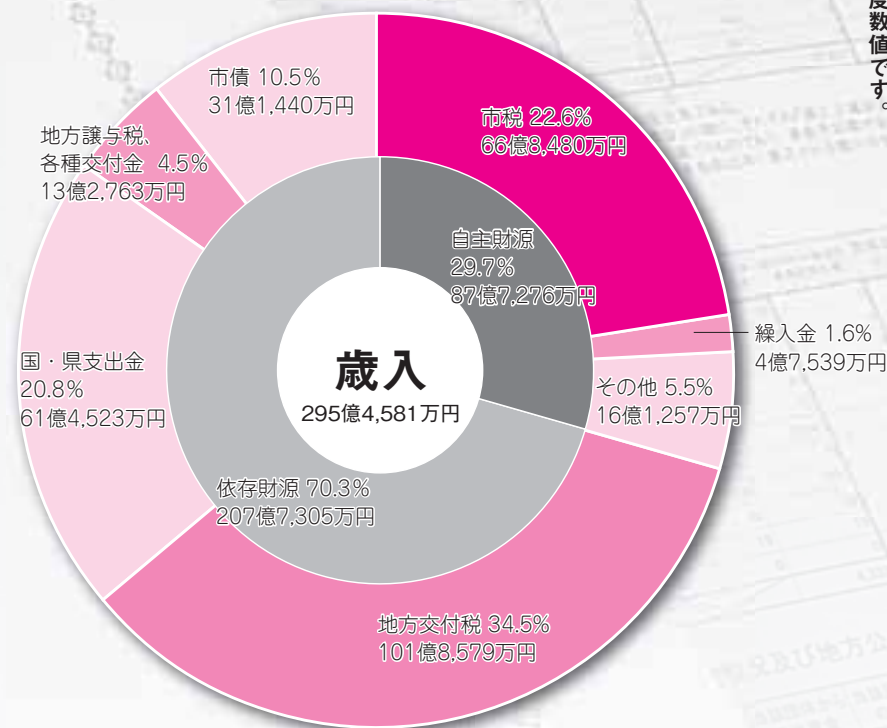
歳出 281億7,310万円 (295億7,485万円)

市債現在高 362億5,111万円 (364億3,703万円)



歳入 295億4,581万円 (306億1,288万円)

基金現在高 53億8,773万円 (42億1,826万円)



■平成21年度決算状況 ※1万円未満は四捨五入
一般会計（）は前年度数値です。

市では、財政の運営状況や各会計予算の執行状況を年2回、公表しています。今号では、平成21年度決算状況および平成22年9月30日現在の平成22年度予算執行状況をお知らせします。☎財政課財政係 (☎) 6713

市の財政状況をお知らせします

家計簿に例えると

平成21年度の一般会計決算を日本の1世帯当たりの平均所得548万円の家計簿に例えると次のとおりになります。(厚生労働省「平成21年国民生活基礎調査」参考)

収入内訳		金額	支出内訳		金額
給料	市税	124万円	食費	人件費	75万円
パート収入	使用料、手数料など	12万円	光熱水費	物件費	41万円
親からの援助	地方交付税、国・県支出金など	328万円	医療費	扶助費	93万円
借金	市債	58万円	仕送り	補助費等、繰出金	146万円
預金引出	繰入金	9万円	家の改築など	普通建設事業費	66万円
その他	財産収入、寄附金など	17万円	借金の返済	公債費	73万円
			その他	維持補修費、出資金など	28万円
預金残高	基金残高	100万円	借金残高	市債残高	672万円

収入では、給料（市税）とパート収入（使用料など）を合わせても収入全体の3割に満たず、6割を親からの援助（地方交付税、国・県支出金など）が占めています。また、借金（市債）も収入の1割を超えています。

支出では、仕送り（補助費等）や医療費（扶助費）、借金の返済（公債費）で半分以上を占めています。そのため、家の改築など（普通建設事業費）を抑えるなどしてやりくりをしています。

548万円の所得に預金残高100万円を合わせた648万円を上回る672万円の借金が残っています。



市税と歳出を
市民1人当たり、
1世帯当たりになると

市税 市民1人当たり…101,512円 (104,602円)
1世帯当たり…251,677円 (262,323円)

歳出 市民1人当たり…427,825円 (446,386円)
1世帯当たり…1,060,694円 (1,119,454円)

平成22年3月31日現在の人口65,852人、世帯数26,561世帯で算出

企業会計

会計	収入	支出	市債残高	
病院事業	収益的	66億833万円	81億1,527万円	167億116万円
	資本的	5億2,900万円	10億2,383万円	
水道事業	収益的	16億2,091万円	14億9,126万円	103億9,163万円
	資本的	13億2,654万円	19億4,471万円	
下水道事業	収益的	19億2,531万円	22億6,260万円	247億4,044万円
	資本的	23億2,079万円	29億7,476万円	

※収益的とは運営面にかかるもの、資本的とは設備面にかかるものです。

特別会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	73億7,812万円	72億1,645万円
地方卸売市場事業	3,573万円	3,130万円
老人保健	1億5,836万円	1億5,334万円
後期高齢者医療	4億9,098万円	4億7,965万円
介護保険事業	55億5,848万円	53億9,153万円
温泉事業	3,896万円	3,791万円